

小野達也

Contents

- * 静岡県議会報告
- * 委員会報告
- * 事業報告
- * 小野達也活動報告



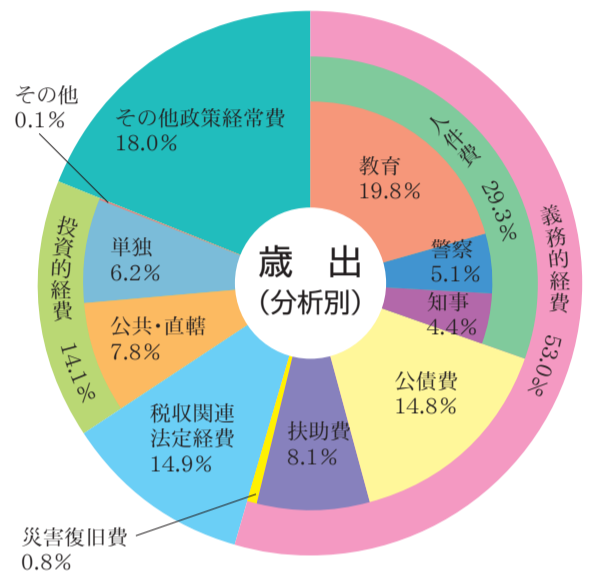
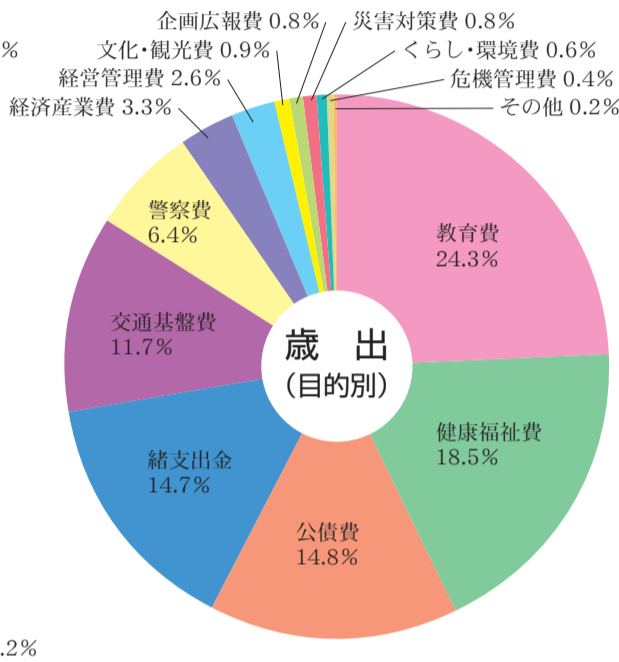
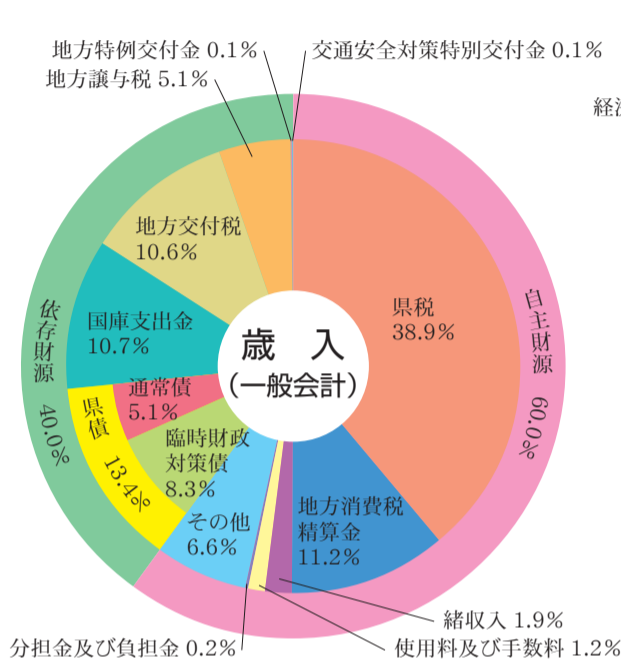
有言実行!!みんなとともに

発行：静岡県議会議員 小野達也事務所

〒414-0002 静岡県伊東市湯川1-6-2
TEL.0557-36-2089 FAX.0557-36-2080

平成27年度当初予算議決 一般会計額 1兆2,397億円

平成27年度当初予算は、国の地方財政政策により地方交付税等の一般財源総額が前年度と同水準で確保されたものの、高齢者医療などの社会保障関係費の増加が見込まれるなど、引き続き厳しい財政環境の下での編成となりました。一般会計額は前年度に比べ595億円、5.0%の増となりました。



- ⑥ 新成長産業の育成と雇用創造
- ⑤ 健康寿命日本一の延伸
在宅医療体制の強化、医師、看護師などの医療従事者の確保
- ④ 富士山を活かした地域の魅力づくり
世界遺産センターの整備、オリンピック文化プログラムの推進体制整備
- ③ 人口減少社会への挑戦
保育所の受入体制整備、首都圏相談窓口の設置による移住・定住の促進
- ② 内陸のフロンティアを拓く取組
豊かな暮らし空間の実現、市町の先導的取組(地域づくり)の支援

国の地方創生の先駆けとなる、美しく、強く、しなやかな静岡型「地方創生」への取組を加速させるため、8つの項目について、2月補正予算と一体となつて重点的に取り組めます。

① 大規模地震への万全の備え
静岡方式による津波対策、富士山火山防災対策の推進

方針1 『ふじのくに』づくりの総仕上げに向けた重点的な取組

「富国・有徳の理想郷『ふじのくに』づくり」は世界水準の魅力を展開し、総合計画の後期アクションプランの折り返し地点を迎え、富国・有徳の理想郷『ふじのくに』づくりの総仕上げを積極的に進め、『ふじのくに』の世界水準の魅力を展開するため、次の2つの方針により予算を編成しました。

- ⑦ エネルギーの地産地消
太陽光や小水力などを利用した発電設備の導入促進
- ⑧ 多彩な人材を生む学びの場づくり
地域とともにある学校づくりの推進、静岡式35人学級編制の継続
- ③ 『ふじのくに』の豊かさの実現

主要事業の概要

1 「命」を守る危機管理
減災力の強化/地域防災力の充実・強化/防災力の発信/災害に強い地域基盤の整備

2 『ふじのくに』の徳のある人材の育成
(1) 「有徳の人」づくり
心と体の調和した人間形成の基礎づくり/「文・武・芸」三道の鼎立を目指した学校づくり/魅力ある高等教育・學術の振興/生涯学習を支える社会づくり

(2) 「憧れ」を呼ぶ『ふじのくに』づくり
多彩な文化の創出と継承/スポーツに親しみ技量を高める環境づくり/多文化共生と地域外交の推進/交流を支えるネットワークの充実/誰もを惹きつけ、もてなす魅力づくり/多様な交流の拡大と深化

方針2 将来を見据えた戦略的な行政運営

① 将来にわたって安心な財政運営の堅持
② 地域主権の時代にふさわしい新たな組織の運営

- (1) ヒト、モノ、地域を結ぶ「基盤」
活力ある多自然共生地域の形成/賑わいと潤いを生む都市空間の創造/陸・海・空の交通ネットワーク機能の拡充
- (2) 「安全」な生活と交通の確保
官民協働による犯罪に強い社会づくり/総合的な交通事故防止対策の推進/犯罪発生を抑える警察力の強化
- (3) 地域主権を拓く「行政経営」
透明性と県民参加による行政運営/市町や民間と連携した行政運営/未来を見据えた戦略的な行政運営

(1) 「一流の『ものづくり』と『ものづかい』」
「場の力」を活用した地域経済の活性化/次世代産業の創出/次代の産業を拓く人材育成と就業環境の整備/豊かさを支える農林水産業の強化/豊かさを支える地域産業の振興

(2) 「和(ハーモニー)」を尊重する暮らしの形成
快適な暮らし空間の実現/安全で安心できる心豊かな消費生活の推進/地球を守る低炭素・循環型社会の構築/エネルギーの地産地消の推進/自然と調和する美しい景観の創造と保全/自然との共生と次世代への継承/誰もが暮らしやすい社会の仕組みづくり

(3) 「安心」の健康福祉の実現
安心して子どもを産み育てられる環境整備/安心医療の提供と健康寿命日本一の推進/障害のある人の自立と社会参加/いきいき長寿社会の実現/希望や自立につながるセーフティネットの整備/医療・介護・福祉人材の育成

(1) 一流の「ものづくり」と「ものづかい」
「場の力」を活用した地域経済の活性化/次世代産業の創出/次代の産業を拓く人材育成と就業環境の整備/豊かさを支える農林水産業の強化/豊かさを支える地域産業の振興

(2) 「和(ハーモニー)」を尊重する暮らしの形成
快適な暮らし空間の実現/安全で安心できる心豊かな消費生活の推進/地球を守る低炭素・循環型社会の構築/エネルギーの地産地消の推進/自然と調和する美しい景観の創造と保全/自然との共生と次世代への継承/誰もが暮らしやすい社会の仕組みづくり

(3) 「安心」の健康福祉の実現
安心して子どもを産み育てられる環境整備/安心医療の提供と健康寿命日本一の推進/障害のある人の自立と社会参加/いきいき長寿社会の実現/希望や自立につながるセーフティネットの整備/医療・介護・福祉人材の育成

平成23年～26年度

伊東市関連の県事業

平成23年～26年度、4年間の事業予算の推移と事業の一部をご紹介します。
伊東市当局からの要望をはじめ、各区長・住民の方から寄せられました地域の安全対策や環境保護などと、遅れていた道路整備、また、自然エネルギー発電が事業化されました。4年間で確実に民意が反映され、県事業費が増大しました。



富戸／城ヶ崎海岸
森林保全事業

松枯れ対策の樹幹注入・下草刈りや植樹などを「城ヶ崎海岸の松と自然環境を守る会」が進めています。事業費：**630万円**



宇佐美／伊東大仁線
県単道路改築

緊急輸送路に亀石峠を指定。道路法面を県単独で整備し、今後は国の資金を投入します。事業費：**7,239万円**



八幡野／向町
急傾斜地崩壊対策

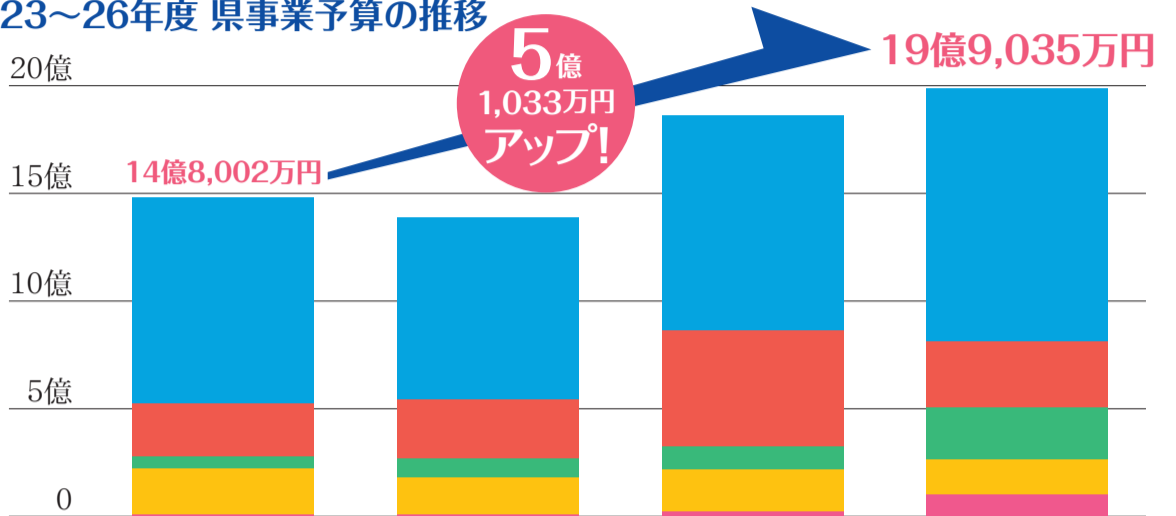
急傾斜地の崩壊対策工事を進めています。八幡野港付近の災害時孤立を防ぎます。事業費：**1億66万円**



岡／伊東西伊豆線
『安全・安心の道』緊急対策事業

新市民病院周辺で歩行者の安全確保の為、県単独資金で整備しました。事業費：**1億2,565万円**

平成23～26年度 県事業予算の推移



	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
道路事業	9億5710万円	8億4904万円	9億9630万円	11億7956万円
河川事業	2億4471万円	2億7440万円	5億3933万円	3億0421万円
防砂事業	5513万円	8407万円	1億0748万円	2億4274万円
港湾事業	2億1368万円	1億7331万円	1億9664万円	1億6380万円
災害事業	938万円	857万円	2071万円	1億0002万円
合計	14億8002万円	13億8940万円	18億6048万円	19億9035万円



富戸／伊東川奈八幡野線
県単道路改築

城ヶ崎付近でウォーキングされる方が増加、防災・安全交付金で整備されました。事業費：**4億559万円**



鎌田／伊東西伊豆線
県単道路改築(拡幅)

鎌田区役員から強く要望があり、県道路局長と現地視察し、昨年夏に完成しました。事業費：**2,700万円**



奥野ダム 小水力発電導入推進事業

県内で初のダムを利用した小水力発電。23年度補正予算を皮切りに25年度末に工事が終了しました。自然エネルギー、特に費用対効果の高い発電施設として普及が期待されます。

事業費：**1億6,226万円**



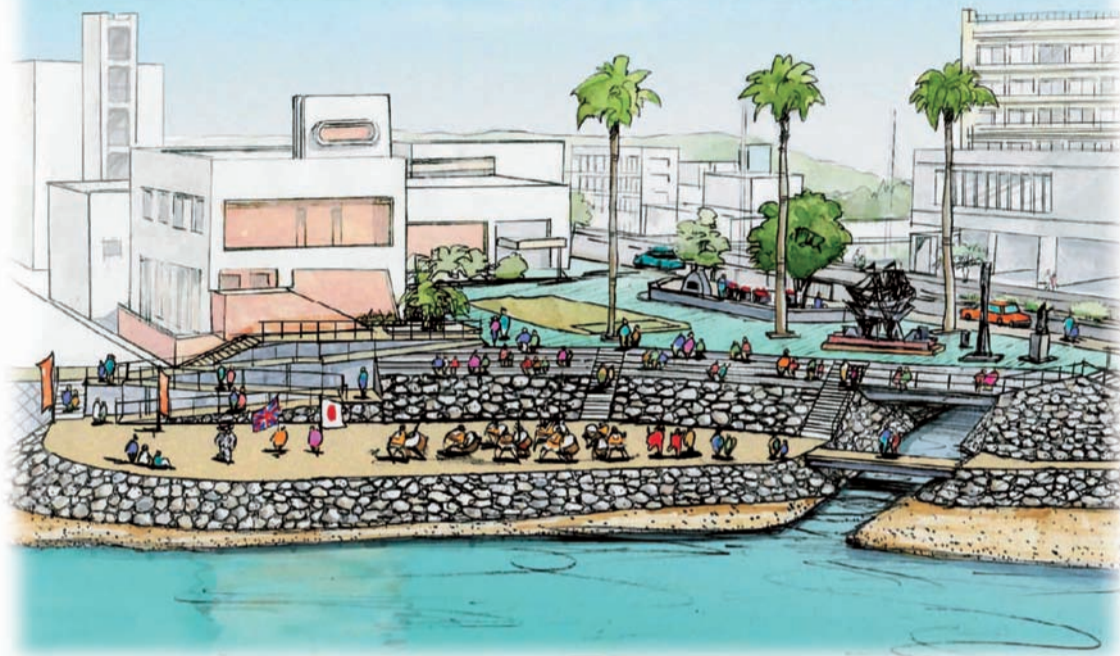
平成23年6月会派議員視察で道路改良について同僚議員に説明、県当局に強く要望をしました。約4年間でようやく事業が完了し今後は吉田地区の渋滞が緩和されます。



吉田／国道135号 交差点改良整備事業

事業費：**5億7,716万円**

河川海岸環境整備事業



伊東大川(松川)の河口付近三浦按針メモリアルパークを再整備することが決定しました。市も重要な観光スポットに1/2を投資、2年後には市民の憩いの場として観光客のフォトスポット・花火大会での栈敷席などに活用されることになります。

さらに東海館にかけて遊歩道改良し、写真撮影用の踊り場など市民の要望にこたえ観光活用を推進させてまいります。



次に向けて… 動きはじめています。

地方創生政策を推進

大都市圏の景気好循環を伊東市にも波及させるために、新たな観光スポット整備事業が始まります。平成27年度から、観光会館別館付近の整備に事業化予算が付きました。

世界ジオパーク加盟が確実視され、今後は自然環境の保護・活用を進め、スポーツツーリズムや新観光需要に結びつけてまいります。

森林公園整備事業

伊豆高原方面に豊かな自然を活かした森林公園整備について、県農林事務所・民間企業の方で協議しています。

森のコンサートや踊りなどの発表会が出来るステージを作り観光に役立ててまいります。

自然保護と同時に世界ジオパークとして伊豆の素晴らしい環境を発信、市民の有志の方にご協力いただき運営してまいります。



スポーツ・観光 振興事業

平成27年度伊東市一般会計予算に調査費100万円が計上されました。

現在、県から1/2補助金が内定しています。総工費は数億円になりますので、県サッカー協会補助金、toto助成金活用など検討しています。

ビジターセンター、ナイター照明など詳細について今後調査を進め早期着工に向け推進させてまいります。

海岸再整備事業

ウォーターフロントの再整備に向けてかねてから市民の皆さまから要望が出されていたオレンジビーチの砂浜を白い砂に変える事を検討しています。

今年に入り県土木事務所と市観光課、市建設課、観光協会、市議会とともに現地で話し合いをしました。まずは中央の観光トイレ前を試験的に砂の入れ替えをしてフォトスポットエリアやビーチバレー大会など出来るように検討しています。





1/9 警察法施行60周年記念静岡県警察年頭視閲式が開催され、多くの県民の皆さんが集まりました。



1/6 消防出初式が行われました。消防団の皆さんは年末から夜警に励み市民・来誘客のために努められています。



12/14 伊豆高原親和会主催の「餅つき大会」が行われました。最後の白で餅つきに参加させていただきました。

小野達也 主な活動の報告 2014.12~ 2015.2



1/16 いきいきクラブ役員会が開催されました。地域の方々が親睦をはかる行事を支援してまいります。



1/13 副委員長を務めています人口減少対策特別委員会で、調査報告書の作成に向けた委員間討議を行いました。



1/12 伊東市成人式。市全体で新成人を祝うもので、新成人を中心とした実行委員会で企画・運営されています。



1/10 「いとうの日」に合わせて「伊東温泉つな引き合戦」が開催されました。街が活気づけられたと感じました。

ご利用ください 一般コミュニティ助成事業

宝くじの収益金からの助成制度です。地域の町内会などの防災用具や祭典関係のみこし、山車、半天などの購入に対し、助成金(上限250万円)が活用されています。

近年とても要望が多い制度ですので、区・町内役員の皆さまは、ぜひご利用の検討していただき、早めに申請をしていただければと思います。

伊東市一般コミュニティ助成事業実績 (H23~H26)

年度	実施主体	事業内容	助成金額
H23	八代田町内会	お祭り用品の整備	250万円
	川奈東町内会	お祭り用品の整備	250万円
	広三会	お祭り用品の整備	240万円
H24	竹町町内会	お祭り用品の整備	120万円
H25	つつじヶ丘町内会	子どもみこしの整備	250万円
	長美代町内会	放送設備の整備	100万円
H26	湯川三丁目町内会	山車の修繕他	250万円
	松原湯端町町内会	半天等お祭り用品の整備	160万円

※平成27年度は八幡野区から神輿の修繕(250万円)が申請中です。



2/13 人口減少対策特別委員会議長報告。静岡県は人口流出が全国ワースト2位であり抑制策の作成が急がれます。



1/24・25 伊東温泉めちやくちゃ市が開催。オークションでは宿泊券や巨大なひもの等が競り落とされました。



2/16 泉町内会から前日に要望を受け現地調査を行いました。極力早い時期に工事を実行するととなりました。



2/15 ボイスカウト伊東第3団夜間ハイキング。夜9時に沼津を出発し、丸山公園に朝7時半過ぎに到着しました。

県議会2月定例会を終えて

平成27年度静岡県一般会計予算をはじめとした議案を2月13日から3月11日まで審議いたしました。

安倍教育長から辞職届が提出された事から新教育長の人事案も追加提案されるなど慌しくなりましたが、新年度予算案を中心に本会議、委員会を進めました。最終日に、教育長の人事案について過去の瑕疵が発覚したことにより、総務委員会において「拙速な判断をさけるべき」との議論があり継続案件とし、その他議案は全て可決、2月定例会を終了しました。

私は常任委員会においては文教警察委員会委員長ですので、教育委員会、公安委員会関係について審議をいたしました。

また特別委員会でも人口減少対策特別委員会副委員長として、これまで7回にわたり委員会を開催いたしました。静岡県全体として二年連続で減少人数が全国で二番目に多くなっています。そのうえで調査の観点を主に4点『子育て支援策』『非婚の原因を調査し、それを踏まえた婚活支援策』『産業の育成や雇用の創出策』『移住・定住促進策』に定めました。

伊東市においても26年度補正予算において「首都圏拠点施設整備事業」として、東京都中央区勝どきにて観光誘客・地場産品販売・不動産情報などを若年層へ紹介し「伊東ファン」の掘り起こしに踏み出したところですので、ぜひ伊東市をモデルケースとして県全体の気運を盛り上げていきたいと思っております。

県政・伊東市に対する皆さまのご意見、ご要望をお聞かせください。

静岡県議会議員 小野達也 事務所

TEL.0557-36-2089

〒414-0002 静岡県伊東市湯川1-6-2 FAX.0557-36-2080

公式サイト www.ono-tatsuya.com/
E-mail ono-tatsuya@bird.ocn.ne.jp



小野達也

検索

